

「保護者プログラム」のご案内 (2016年5月改定版)

ポピンズアフタースクール保護者会

ポピンズアフタースクールには「ふれあいサイエンス」「わいわいイベント」「ワールドフレンズ」「ぐんぐんスポーツ」「わくわくクリエイティブ」「のびのびトラベル」といった多彩なプログラムがあります。ほとんどのプログラムは指導員の方々が知恵を絞って企画・運営してくださっていますが、保護者会からも積極的に「保護者プログラム」を実施し、子どもたちの笑顔と一緒に作っています。

◆「保護者プログラム」とは

アフタースクールで実施されている数々のプログラムのうち、保護者会が発案・企画して実施するにいたったプログラムのことを指します。保護者会の集まりは、お昼休みを利用して学童保育所内で年6回開催されており、その中でみんなでアイデアを出し合っています。プログラム自体は、月に一回程度の実施を目指し、指導員の方々と相談しながらイベントカレンダーに組み込んでいます。子供たちも、お友達の前で自分の両親が先生になっている姿を見て、少し照れながらも、とてもうれしそうです。

◆実施の方法

1. 準備：〈2ヶ月前〜〉具体的な日取りを決める。〈1ヶ月前〉指導員から、参加者人数の情報をいただく。指導員の方々と相談しながら、必要機材・材料（数）、開催場所等を決定する。プログラム実施内容の記入シートを記入し指導員と保護者会長に提出する。
2. 開催時間：通常日は16:30-17:30の1時間、春・夏・冬休みは要相談。
3. 開催場所：学童室、研究室など歩いて行ける範囲。歩いて行けない所は要相談。
4. 報告：保護者会メーリングリストに流す。情報共有と敷居を下げる効果のため。
5. 注意事項：ボランティアベースなので、講師に謝礼金は出せません。プログラムにかかる材料費については、これまでかかった例がないので、かかる場合は要検討です。夏休みは40名以上になるときもあるので、プログラムの開催の仕方も考慮する必要があります（例：視聴覚室などを使って映像等を見せる、他の保護者にサポートを依頼する等）。

◆内容はさまざま！

『これまでの実施例』をご覧ください。内容はバラエティに富んでいます。アカデミックな職場ならではの「私はこんな話ならできる」「こんな専門家を紹介できる」以外にも、「うちの子に体験させてみたい」「みんなで楽しめるのでは」などどんな考え方・動機づけでもOKです。また、自分の専門外のことでも、子どもたちの好奇心や意欲、笑顔を広げるために、保護者として少しでも協力できるように、自由な、多彩な活動を実施しています。場所も時間も指導員の方々の調整次第です。

◆参加の仕方もさまざま！

もちろん提案から計画・実施までおつきあいいただけると good ですが、まずはちょっとした発案だけでも大歓迎です。保護者会で話し合いながら、別の保護者に引き継いで実施したり、何人かで協力して実施するのもいいですね。まずは「保護者プログラム」を皆で考え、アイデア

を出し合いましょう！各家庭1-2年に一度のプログラム実施をお願いしていますが、実際にプログラムが出来ない場合も、皆で助け合いながら活動しています。保護者の気持ちが指導員の方々の日々の活動を微力ながら支え、子どもたちの生活をより豊かに彩ることでしょう。

「保護者プログラム」の これまでの実施例

●体験系のプログラム

シフォンケーキ作り 2015年1月5日

メレンゲ作りから始まり、紅茶を入れて、紅茶味のケーキを作った。愛を入れて。ふわふわケーキと生クリームをおいしくいただいた。



ウインドアンサンブル 2015年12月25日 野依ホールにて。

保育園と学童が合同で「あつという間にクリスマス、ジングルベル、サイレントナイト、Have yourself a merry little X'mas」を歌った後、保護者演奏スタート。リクエスト曲として妖怪ウォッチ、コナン、ドラえもん、ルパン三世などの曲も演奏。子供達は生演奏の心地よさにひきこまれていた。最後にフルートとトランペットの体験を楽しんだ。



ヘリウム風船で遊ぼう 2016年3月31日 シンポジオンホールにて。

空気の入った風船と空の風船の衝撃の違いから空気の重さを感じたり、ヘリウム風船の浮力を楽しんだ。ヘリウム風船をタスキ代わりにリレー。抵抗が大きく早く走りにくい中、2チームに分かれて、頑張った。また、空気を入れた風船で大玉ころがし競争も。



その他(2014年以前)：ピザを作ろう(生地から作ってオーブンで焼く)、お菓子の家(クッキーを使って観賞用お菓子の家作り)、ミニコンサート(モナミ児童合唱団「たなばた」「われは海の子」など保育園で)、マイアースであそぼう(名大マイアースの会(MENU)が来てくれた)、くるみもち作り(保護者の実家で代々伝授されている方法で!)、カブトムシとり(名大農場から100匹いただいて森に放ってとる!)、野菜もぎ(名大農場で珍しい野菜をとる体験!)など

現在あがっているアイデア(未実施)：アイシングクッキー作り、
パン屋さん(天白区のブランパン)見学、豊田講堂のピアノなど

●アカデミック系のプログラム

地下鉄のつくりかた 2016年3月11日

地下鉄の建設工法についてのお話。どうやってトンネルを掘るのか、駅を作るのか、昔と今の違いなど。東京メトログッズのお土産も。みんな嬉しそう。関東出身の子供もいるため、「ぼく、大江戸線によく乗ったよ。」など、東京や横浜の地下鉄の路線名や駅名も飛び交っていた。



自然の放射線を測ってみよう 2015年10月20日

放射線と東日本大震災のお話。ひとりひとつずつ放射線量測定器を持って、ワークシートに沿って、身の回りの放射線量(岐阜の花崗岩、秋田の温泉土、ミネラル(炭酸カリウム)、肥料、こんぶふりかけ等)を計測。タングステン板で遮蔽効果も。霧箱実験装置で、通常目に見えない放射線の動きを見ることができた。太い線が出ると「あ! 見えた! 太いから α 線だよね?」と教えてもらったことをさっそく活かしていた。ワークシートが終わると、自由に実験。その様子に保護者は「小さな科学者ですね」と。



圧力の不思議 2015年9月15日

真空排気ポンプを使って、風船を実験装置内で膨らませたり収縮させたり。マシュマロを陶器の皿に盛り付けて、装置内で膨らませた後、収縮させ、普通のマシュマロと食べ比べた。ガラスコップに入った水を装置内で沸騰させた。沸騰したばかりの水を触って、「あれ、熱くない」と。高圧電源を接続し、装置内で放電現象を起こした。きれいに見えた。



南極 知ってるかな? 2015年7月15日

南極の地理、気候、国内における訓練の様子、南極砕氷船【しらせ】や昭和基地での生活のお話。昭和基地での作業の際に実際に使用していた服を着て見せてくれた。南極の氷も持ってきてくれた。普通の氷と違って、ぱちぱちと音が。お土産も。



紫キャベツの色素抽出実験 2015年6月25日

包丁で刻んで色素を取り出して、酸やアルカリとの反応により色の変化を見た。冷蔵庫にあった酢やCCレモンなども試した。予想と実験を繰り返し、色が変わるたびに笑顔がこぼれた。



その他(2014年以前)：ヘリウム風船浮力実験(風船に、ゼムクリップや色紙で作ったひれ、目、口、うろこをつけ、うまく調節して浮かせることで、海を再現)、色って面白い：カラーコミュニケーション(普段何気なく見ている色からも、色々な感情や感覚を受け取っている。補色について。塗り絵を塗り、どんな気持ちでその色を塗ったかを発表し、自分の気持ちを周りの人に伝える)、減災館に行ってみよう(プレートのひずみ模型を使って地震のメカニズムを説明、すじかいの説明、ストローとクリップで建築の補強具合の説明、非常食、3D地形模型、3Dメガネで南海トラフ海底構造立体地)、遺伝子の話(どのように遺伝子情報に立ち向かうか)、世界のいろいろな光る生き物(光るほたるミミズ採り。海ほたるを使った発光実験)、海をきれいにする貝たち(アサリやアラムシロの摂食や行動の様子を観察。アサリの海水浄化実験)、生き物のセンサー(紫外線ペンライトで調べた)、温度を見よう(サーモグラフィーで、アイロン、ろうそく、教室内外の色々な物の温度を観測)、植物と光で二酸化炭素を吸収(光合成により植物に光を当てると空気の二酸化炭素が減る、鉢植えの植物と土の微生物の呼吸により光がないと二酸化炭素が増える、呼気、炭酸飲料で二酸化炭素が増える様子を体験)、ヘリウム音実験(ヘリウムが入った袋の中に色々な楽器を入れて音の変化を調べた。蛙の人形の声の変化が一番すごかった)、超音波のチカラ(アルミ箔に穴が開いた!)、AEDを使用した救命救急体験(胸骨圧迫用上半身人形とAEDを3セット使って救命処置を学ぶ)、ナダレンジャーがやってきた(面白いおじさんがエッキーを使って地震による液状化現象を教えてください。突風マシーン。雪崩実験装置。発泡スチロールのブロック倒しで地震の揺れ実験)、南極の氷の話(南極観測隊として1年以上滞在した保護者のお話。南極の氷をさわって、音を聞いた)、ロンドンオリンピックとスポーツ科学(ロンドンオリンピックに帯同された保護者の話)、霧箱実験(放射線測定器はかるくんで測定も)、遺伝子と突然変異(花はどのように種を作るか)、コンピュータはすごい!(人間とコンピュータの計算スピード比べ)、液体窒素の実験とノーベル賞のお話(ジュースでアイスキャンディー作り。益川先生に質問)、目はどこを見ているか(アイ・カメラで)、植物の葉っぱの色を分けよう!(大学内の植物を採取。乳鉢で)、シヨウジョウバエの観察(顕微鏡や電子スコープで)、天体観測、など

現在あがっているアイデア(未実施)：冬に星見会、細胞を作ろう、
孔子の教えについて、中国語の基礎、フランス語のプログラム、
ペットロボット体験、模擬法廷、空間認知を使ったアート教室など

「保護者プログラム」の アイディア アンケート

ご協力ありがとうございます！保護者会箱にご提出いただくか、開催希望日時が近い場合は直接ポピンズアフタースクール指導員の先生にご連絡ください。

- 「保護者プログラム」の具体的なアイディアをおもちでしたら、自由に書いてください。（紹介できそうな実施者がいる場合、まだ交渉前でもOKです。いくつでも募集中。）

テーマ：

内 容：

実施者

適する場所：

学童室 屋外（ ） 研究室 その他（ ）

適する日取り：

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

月 火 水 木 金

16:30~17:30 その他の時間帯（ ）

- 子どもに体験させてみたいことがあれば、何でも自由に書いてください。（そろばん、書道、着付け、ジャグリング、探検、観察、、、何でもお気軽にどうぞ。）

保護者名：

ご相談の連絡先：